

能登復興の旅プログラム（いしかわ震災学習プログラム）一覧

R8. 1. 22時点

※利用にあたっての注意点

- ・プログラムにお申し込みの際は、直接お問合せ先の電話番号もしくはメールアドレスにご連絡ください。
- ・希望日によってはお受けできない場合もございますのでご了承ください。
- ・復旧・復興の進捗によっては、発災当時とは状況が異なりますのでご了承ください。

自治体	プログラム名	内容	所在地	お問合せ先			最少催行人数 (人)	最大受入人数 (人)	所要時間 (分)	料金 (円)	駐車場		備考
				会社・団体等名	電話番号	メールアドレス					バス(台数)	自家用車(台数)	
珠洲市	日本で唯一！能登の伝統文化「揚げ浜式塩づくり」の再興	国重要文化財「揚げ浜式製塩」という伝統的な製塩法が受け継がれている珠洲市外浦地区では、地震で海岸が最大2m隆起し、塩づくりに必要な海水の汲み上げができなくなるなど大きな被害を受けました。伝統的な製塩法を守り、再建に向けた取り組みなどを学びます。	石川県珠洲市清水町1-58-1	道の駅すず塩田村	0768-87-2040	info@enden.jp	8人	80人	40分	大人100円/人、 小中学生50円/人	第一駐車場4台 第二駐車場3台	36台	天候、道路状況により迂回が必要となる可能性があります。
珠洲市	被災市民を守った支援者や、観光施設の活用と防災	ボランティアや復旧事業者の受入拠点となったキャンプ場やホテルで、発災直後の状況や応援職員の受入対応などの話に加え、実際に利用されていた段ボールベッド等の防災体験を通じて、防災意識を高めます。	石川県珠洲市蛸島町地内 ①鉢ヶ崎オートキャンプ場 ②珠洲ビーホテル	珠洲市観光交流課	0768-82-7776	kankou@city.suzu.lg.jp	8人	40人	60分	①800円/人 ②大人1,000円/人、 小学生500円/人	①0台 ②3台	①12台 ②46台	
珠洲市	珪藻土産業の震災からの復興	江戸時代から受け継がれている珠洲市の地場産業ともいえる「珪藻土産業」も大きな被害を受けましたが、受け継がれてきた技術などを守るため再建に向けた取り組みに加え、地震や隆起と深く関わりのある珪藻土について学びます。	石川県珠洲市蛸島町1-2-146-1	珠洲市観光交流課	0768-82-7776	kankou@city.suzu.lg.jp	8人	30人	30分	5,000円/団体	1台	5台	
輪島市	平安時代から続く輪島朝市の復興まちづくり	地震により発生した大規模火災により焼失した日本三大朝市の一つ「輪島朝市」では、地域住民などが復興に向けた取り組みやこれからのまちづくりとなりわいの再建に向けた展望を学びます。	石川県輪島市河井町	輪島市観光課	0768-23-1146		1人	30人	30分	1000/人	なし	なし	休館中の輪島キリコ会館駐車場をご利用ください。
輪島市	日本を代表する伝統工芸・輪島塗を通じて学ぶ震災を乗り越える力	日本を代表する伝統工芸「輪島塗」の体験を通じて、伝統工芸の継承に向けた取り組みや復興への歩みを学びます。	石川県輪島市河井町4-66-1	輪島工房長屋	0768-23-0011	nagaya@ringsland.jp	8人	40人	90分	3000/人	なし	なし	休館中の輪島キリコ会館駐車場をご利用ください。
輪島市	重伝建・天領黒島で考える震災と復興～「数千年に一度」の自然の驚異～	重伝建に選定されている黒島町では、隆起し干上がってしまった漁港などめぐり、自然の驚異を感じるとともに復興に向けた住民の思いなどを学びます。	石川県輪島市門前町黒島町	黒島地区まちなみ保存会	090-1631-6078		1人	80人	60分	4,000円/団体 (1団体20人まで)	15台	20台	
輪島市	寺と地域が一緒に再生する町	曹洞宗大本山總持寺祖院や総持寺通り商店街では、発災時の様子に加え、僧侶や住民、生徒が一丸となって取り組んでいる復興に向けた取り組みなどを学びます。	石川県輪島市門前町	輪島市櫛比の庄禪の里交流館	0768-42-3550	zen-no-sato@sunny.onn.ne.jp	要相談	要相談	90分	2000/人	5台	20台	
穴水町	大地震による地殻変動を活かした能登のワインづくり	地震・隆起により長い歳月を経て形成されてきた能登半島では、その特徴を活かしたワイン用のブドウ作りが行われており、能登ならではの自然サイクルを学ぶとともにワイナリーにおける復興への取り組みについても学びます。	石川県鳳珠郡穴水町字旭ヶ丘5番1	能登ワイン	0768-58-1577	info@notowine.co.jp	1人	40人	40分	1000/人	5台	50台	
穴水町	乗って聞いて知る能登半島地震～震災語り部観光列車	震災後、いち早く運行を再開し、能登復興のシンボルとなった「のと鉄道」では、発災時車内にいた社員から当時の様子や今の能登の現状などを、能登の風景とともに学びます。	石川県鳳珠郡穴水町字大町24番地2	のと鉄道旅行センター	0768-52-0900	notorvo@pc.incl.ne.jp	1人	40人	50分	乗車券+900円/人	3台	30台	
志賀町	老舗醤油蔵で考える、能登の未来となりわいの復興	大正15年創業の「カネヨ醤油」では、震災により設備が破損し、醤油の製造に必要な水も確保できない状況乗り越え、地元で愛される醤油生産再開までの取り組みや今後の展望などを醤油蔵見学を通じて学びます。	石川県羽咋郡志賀町鹿頭△の2	カネヨ醤油株式会社	0767-46-1001	kaneyo.soyssauce@gmail.com	8人	40人	60分	550/人	1台	3台	
志賀町	最大震度7の志賀町で防災キャンプ	最大震度7を記録した志賀町で、発災直後の避難行動や避難所での様子などを学ぶとともに、火おこしや非常食などキャンプを通じた防災体験を行います。	石川県羽咋郡志賀町相神イの3番地1	(一社)志賀町観光協会	0767-42-2125	info@shika-guide.jp	2人	50人	60分	3000/人	5台	100台	
志賀町	北前船寄港地・福浦港で知る能登半島地震の記憶	北前船寄港地・福浦港の歴史や文化とともに、能登半島地震の記憶を「いしかわ文化観光スペシャルガイド」から学びます。	石川県羽咋郡志賀町福浦港区	道の駅とぎ海街道	0767-42-0355		4人	30人	30分～	5,000円	1台	12台	
七尾市	能登半島地震における「のとじま水族館」の奮闘と再建	発災後、のとじま水族館では地震により様々な設備が損傷し、多くの生きものが死んでしまったほか、生き残った生きものも生命の危機に直面していましたが、その生きものを救うため奮闘した飼育員の話や再開までこぎつけた取り組みなどを学びます。	石川県七尾市能登島曲町15部40	のとじま水族館	0767-84-1271		10人	200人	30分	入館料のみ	6台	1,100台	

七尾市	能登島で学ぶ能登半島地震の被害と防災について考えるプログラム	地震や津波で被害を受けた能登島では、住民が一丸となって復旧に取り組んだ当時の状況を聞くとともに、発災後すぐに定置網漁を再開させた漁港の震災跡などを見学します。	石川県七尾市能登島鰻目町 ※集合場所	能登島観光協会	0767-84-1113	notoima.info@gmail.com	1人	30人	90分	要問い合わせ	1台	5台	
七尾市	”祭り”の再建から考える、震災後の地域コミュニティの維持	能登の人々にとって欠かせない「祭り」も多くの地域では中止に追い込まれる中、一部では開催した地域もありました。祭りの再建へのジレンマやそれにまつわるエピソードなどを紹介しながら、震災後の地域コミュニティの維持について考えます。	石川県七尾市和倉町2部13番地1	和倉温泉お祭り会館 (一般社団法人なお・なかのとDMO)	0767-62-4332	info@nn-dmo.or.jp	1人	40人 (応相談)	60分	(個人) 800円/人 (団体20人以上) 720円/人	5台	40台	
七尾市	～2000人の避難者ケガ人ゼロ～和倉温泉の奇跡から学ぶ防災(参加で応援！和倉温泉復興ツアー)	元日多くの宿泊客がいた和倉温泉では、各旅館がすべての避難者をケガ人ゼロで避難させた当時の対応の様子や今後の備えなどについて温泉街を巡りながら学びます。	石川県七尾市和倉町2部13番地1	和倉温泉観光協会	0767-62-1555	info@wakura.jp	2人	200人	100分	5000/人	5台	40台	
七尾市	被災商店街で語り継ぐ能登半島地震の記憶	歴史ある街並みが特徴の「一本杉通り商店街」で事業者から発災時の行動やライフライン復旧までの苦労、生活の工夫などを聞くとともに、商店街を巡りながら今後の復興への展望などを学びます。	石川県七尾市一本杉通り	一般社団法人なお・なかのとDMO	0767-62-0900	info@nn-dmo.or.jp	4人	20人	60分	3900/人	2台	5台	小丸山公園下観光駐車場をご利用ください。